

○カーボンプレジットの基礎知識や活用事例を分かりやすくお伝えするウェビナーを全3回にわたって開催しました。

○アーカイブを配信中です。ぜひご覧ください。

https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/energy/event/carbon-credit_webinar



第1回：令和7年6月24日開催

テーマ：カーボンプレジット入門

第2回：令和7年9月24日開催

テーマ：カーボンプレジット活用による企業価値向上

第3回：令和7年12月22日開催

カーボンプレジット活用企業によるパネルディスカッション

- 脱炭素化は企業経営を行うに当たり、重要な経営戦略の一つに
 - 脱炭素化は、コスト削減に加えて、業績向上・人材獲得・資金調達にも寄与
 - カーボンのクレジットの活用により、自社によるCO2削減が困難な排出量の脱炭素が可能
 - カーボンのクレジットの活用は、企業にとって脱炭素化の取組の有効な選択肢



〔脱炭素経営に取り組む5つのメリット〕

脱炭素経営の取り組み方 **3** ステップ

STEP1

知る

脱炭素経営で目指す方向性を検討

STEP2

測る

自社 CO2 排出量を算定

STEP3

減らす

削減対策を検討し実行



カーボンクレジットの活用が可能



カーボンのクレジットの大まかな分類

- ①国連・政府が主導し運営される制度と、②民間セクターが主導し運営される制度（ボランタリークレジット）が存在

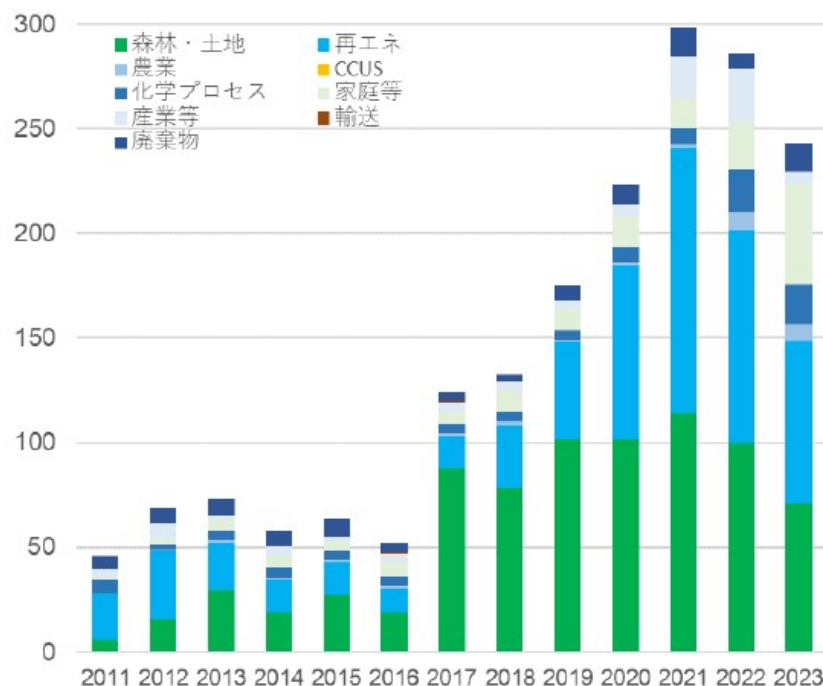


〔カーボンのクレジットの分類〕

○J-クレジットと比較し、取引量が豊富、プロジェクトが多彩、価格が安いものが多い傾向

■ボランタリークレジットには、企業の脱炭素に貢献するポテンシャル

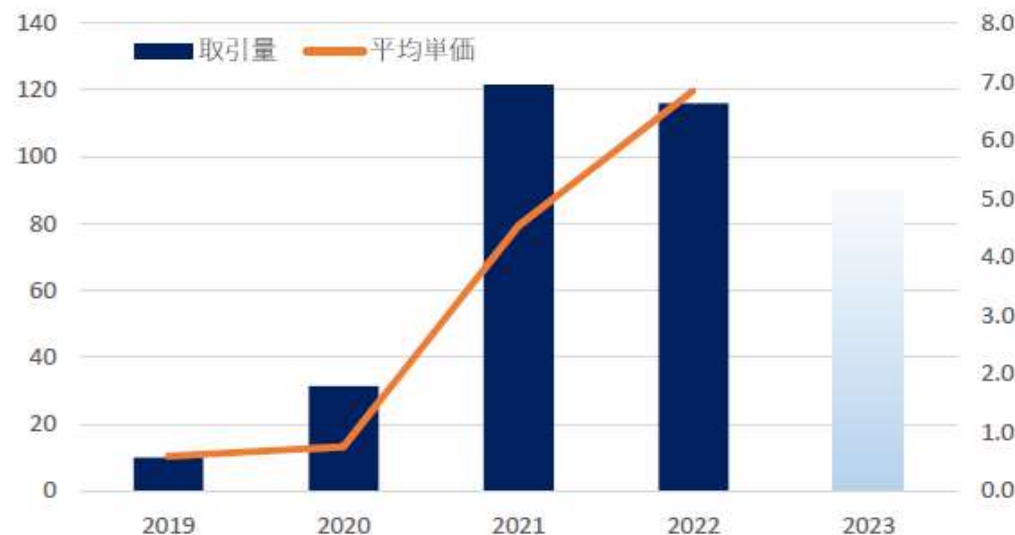
単位: 百万t-CO₂e



〔主要な海外ボランタリークレジットの発行量推移〕

百万t-CO₂

ドル/t-CO₂



〔CBL-Marketにおける取引量、平均単価の推移（年次）〕

国内外のカーボנקレジットを容易に取引できる都独自の取引システム（2025年3月開設）

- 利用対象者

国内の法人、任意団体

- 取扱いクレジット

J-クレジット、海外のボランタリークレジット

- 特徴

- ✓ 1t-CO2から購入可能
- ✓ 日本語表示
- ✓ クレジット認証機関毎の口座開設が不要
- ✓ 格付け情報が参照可能（BeZero Carbon、Sylvera）



登録・利用料 無料

〔取引システムスキーム図〕



※一部のクレジットはオフセット証明書を発行

【デモ画面】

〔クレジットの一覧を表示する画面〕

プロジェクトの地域や内容等で
フィルタリング・ソートが可能

「A」、「BBB」
等の格付情報が
参照可能

The screenshot shows a web interface for carbon credit projects. At the top, there's a navigation bar with a shopping cart icon, a language selector (JP), and links for 'ご利用ガイド' (Usage Guide) and 'マイページ' (My Page). The main content area lists four projects, each with a thumbnail image, title, price per ton of CO2, and various certification details. A left sidebar contains filter options for '並び替え' (Sort), '国' (Country), '認証基準' (Certification Standard), and '格付情報' (Rating Information). Two blue callout boxes highlight specific features: one points to the filter sidebar, and the other points to the rating information on the right side of the project cards.

並び替え	国	認証基準	格付情報
価格が安い順	☐ アメリカ ☐ インド ☐ メキシコ ☐ ブラジル ☐ その他	☐ Gold Standard ☐ American Carbon Registry ☐ Climate Action Reserve ☐ Verified Carbon Standard ☐ Isometric ☐ その他	☐ BeZero Carbon ☐ Sylvera

プロジェクト名	価格	認証基準	格付情報
熱帯雨林保全プロジェクト	¥1,300/t-CO2 (税込)	VCS	BeZero Carbon Rating: AA, Sylvera rating: A, CCP: Approved
風力発電プロジェクト	¥1,800/t-CO2 (税込)	gsd	BeZero Carbon Rating: A, Sylvera rating: BBB
ベトナムの竹バイオ炭	¥2,300/t-CO2 (税込)	gsd	CCP: Approved
熱帯雨林保全プロジェクト	¥1,800/t-CO2 (税込)	二次販売, VCS	BeZero Carbon Rating: AA, Sylvera rating: A, CCP: Approved

■対象事業者

- ・都内に事務所又は事業所を有する事業者（民間企業、学校法人、医療法人等）

■助成対象

- ・**東京都カーボンプレジットマーケット**で購入したクレジットによる温室効果ガス（GHG）のオフセットを通じた製品・イベント等のブランディング及びプロモーションの取組

【例】・製品を作る工程で排出したCO2をクレジットで埋め合わせ、環境に優しいブランドとしてP R
・コンサートで排出するCO2をクレジットで相殺して、カーボンニュートラルなイベントとしてP R

■対象経費

対象事業者	助成対象経費	助成率	助成上限額
中小企業	・製品等に係るGHG排出量の算定に要する経費 ・ブランディング及びプロモーションの企画立案等に係るコンサルティングに要する経費 ・プロモーション実施に要する経費	3分の2	200万円
中小企業以外	・プロモーション実施に要する経費	2分の1	100万円

■申請手続き（申請期限：令和8年3月31日）

- ・東京都環境公社ウェブサイトから募集要項等をご覧いただき、申請期限までに申請受付窓口へ必要書類を提出

https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/creditoffset_pr

